

さぬき市教育振興基本計画策定委員会（第4回） 会議要旨

- 1 日時 令和5年2月7日（火） 18:30～19:25
 2 場所 寒川第2庁舎 203会議室
 3 出席者 【委員】大高哲也 細川昌宏 山下美穂 三好成其 松木正美
 土佐清二 杉山智志 大山 強 三井重彰 七條正典
 【事務局】和田教育長 谷教育部長 安倍教育総務課長
 高西学校教育課長 細川生涯学習課長 中川幼保こども園課長
 山田人権推進課長 多田教育総務課課長補佐

欠席者 なし

傍聴者 なし

- 4 議題 ○さぬき市教育振興基本計画（原案）について
 ○その他

5 会議の内容

発言者	意見概要
教育総務課長	ただ今から、第4回さぬき市教育振興基本計画策定委員会を開会します。 はじめに、七條委員長に御挨拶をいただきます。
委員長	(委員長挨拶)
教育総務課長	続きまして、さぬき市教育委員会和田教育長から御挨拶を申し上げます。
教育長	(教育長挨拶)
教育総務課長	それでは、議事に入ります。 ここからの進行は、さぬき市教育振興基本計画策定委員会設置要綱第5条の規定に基づき、七條委員長にお願いします。
委員長	それでは、本日の会議の傍聴について、事務局から報告をお願いします。
教育総務課長	会議の始まる時刻までに傍聴人はいません。
委員長	傍聴人がないということですが、会議中に傍聴があれば許可することで、御異議ありませんか。

委員	異議なし
委員長	異議なしということで、傍聴を許可します。次に、会議の議事録の作成について、事務局に一任してよろしいかお諮りします。
委員	異議なし
委員長	異議なしということで事務局に一任します。 それでは、「教育振興基本計画（原案）について」の審議に入ります。まず、事務局から原案について、説明をお願いします。
教育総務課長	今回、提出しています「さぬき市教育振興基本計画（原案）」について、ご説明します。 12月6日に第3回会議を開催し、計画の素案について、委員の皆様から様々なご意見をいただきました。また、12月27日開催のさぬき市教育委員会第9回定例会において、素案について協議し、教育委員の方からも意見等をいただいています。 それでは、第3回の策定委員会において、御意見をいただき、事務局で修正した内容を報告させていただきます。 本配布の当日資料の新旧対照表に基づき、担当課長から説明します。
担当課長	(学校教育課長、人権推進課長が説明)
教育総務課長	ここまでの修正内容にて、昨年12月20日から本年1月18日までの間にパブリックコメントを実施しましたが、意見の提出はありませんでした。 次に、「市の総合計画」との整合性を図る観点から修正したもの、教育委員会定例会で教育委員から意見をいただき修正した内容については、事前に配布しました原案の該当箇所を赤字にしています。なお、あわせて、赤字箇所の資料として新旧対照表についても配布させていただきました。

	<p>なお、事務局の考えとしましては、本日の会議で委員の皆様方からいただいた御意見や御指摘等に基づき、「原案」に所要の修正を加え、この策定委員会としての「最終案」としていただければと考えております。</p>
委員長	<p>それでは、原案について、委員の皆様がお気づきの点について、何かありましたら、御発言いただきたいと思います。</p> <p>では、どなたからでも、お願いします。</p>
委員長	<p>特に無いようでしたら、私から意見を申し上げます。40ページの自己指導能力の用語解説についてです。自己指導能力の育成は、生徒指導の原点となるものです。原案に記載の内容は、間違いではありませんが、昨年12月に改訂された「生徒指導提要」においては、少し文言が変わっていますので、最新の用語解説とした方がよろしいかと思えます。また、文献から解説を抜粋したことが分かるように、出典を記載すればよろしいかと思えます。</p> <p>45ページ、本文の3段落目ですが、「必要な技術についての研修を行う」とありますが、前段の言い回しとあわせて、「必要な技術についての研修を行ったり」とした方がよろしいかと思えます。</p> <p>60ページ、公認心理師・臨床心理士の用語解説ですが、「など」という文言が2回続きますので修正し、「業とする」を「仕事とする」とし、仕事内容を業務内容とした方がよろしいかと思えますので、御検討ください。</p>
委員	<p>29ページ、具体的な推進策のところですが、「長尾寺、大窪寺及び遍路道の」とありますが、志度寺の記載がないので、加えるべきだと思えますがどうですか。</p>
生涯学習課長	<p>志度寺は、今年度に国史跡に指定されましたので、記載はしていません。志度寺については、本文に「志度寺境内」の保存整備に努める旨を記載しています。</p>
委員	<p>分かりました。</p>

委員	<p>44ページ、図書館活動の充実のところですが、「県立図書館との連携や情報交換を図りながら」とありますが、実際に図書館を利用する人の立場から考えた連携をしてほしいと思います。三木町の図書館では、県立図書館のカードを持っていれば、本を借りることができます。さぬき市では、そのような対応はしていませんが、できるようになりませんか。</p>
生涯学習課長	<p>システムの改修が必要となり予算を伴いますので、今すぐに対応はできませんが、今後の検討課題としたいと思います。</p>
委員長	<p>具体的な意見が出ましたので、今後の課題として受け止めていただければと思います。他にありますか。</p> <p>無いようでしたら、計画案の内容以外に、その推進や、さらにはさぬき市の今後の教育施策等について、是非言っておきたいということなどありましたら、お願いします。</p> <p>この計画策定委員会も本日が最後の会議になろうかと思しますので、委員の皆様から一言ずつお願いできればと思います。</p>
委員	<p>計画の策定に携わり、改めて、さぬき市が幅広い教育施策に取り組んでいることを実感しました。教育の現場は、速いスピードでどんどん変化しています。この計画は来年度から4年間の計画ですが、4年後の教育現場がどうなっているかは、想像ができません。例えば、ギガスクール構想の実現に向けて、各自治体に取り組んでいます。国は、既にギガスクールが浸透したものと捉えており、次のステージに進んでいます。今後におきましても、教育現場に新しいものを取り入れることに積極的に取り組んでほしいと思います。</p>
委員	<p>今日、茨城県の守谷市教育委員会が編集スタジオを開設したというネットニュースを読みました。ちょうど、本校の志度中学校でも、生徒会から給食の時間に生徒会放送として動画を流したいという要望があったところです。動画編集ができる機材があれば、それが可能になります。</p>

	<p>また、近年、学校に校務支援員が配置されていますが、支援員3人分の仕事をすることができる</p> <p>輪転機があります。時代とともに機械もどんどん進化していますので、便利で活用できる新しい機械をぜひ学校現場に取り入れてほしいと思います。</p>
委員	<p>計画策定委員会に出席して、色々なことを勉強させていただきました。子どもにとって、義務教育はもちろん重要ですが、あわせて就学前教育も重要です。これからの4年間において、就学前教育についても、どんどん変化することが予想されます。幼稚園の園児数が減少している実態も踏まえながら、就学前教育がどうあるべきかについて、教育委員会として、しっかりと考えていただきたいと思います。</p>
委員	<p>今回の計画は、2023年度から2026年度までの計画ですが、2022年度までの計画策定においても、私は、委員として携わりました。時代の流れに応じて、内容を追加、修正し、よりよい計画ができたのではないかと思います。</p>
委員	<p>策定委員として会議に出席させていただいて、ありがとうございます。教育施策に関するこのような計画があるというのを知って勉強になりました。</p> <p>学校現場では、子どもが減少し、クラス数も減っています。その影響で先生も減っているのが現状です。さぬき南小学校では、あと何人かで2クラスになるという学年もあり、そういった場合1クラスが大人数になっており、現場では、大変な状況になっていることもお知りおきいただき、子どもたちにとって過ごしやすい教育環境となるよう努めてほしいと思います。</p>
委員	<p>会議に出席させていただき、ありがとうございます。また、教育委員会の日頃の教育に対する様々な支援に感謝しています。</p> <p>教育予算が厳しいという現状も理解していますが、教職員の方々がよりよい教育環境の下で働くことができるよう、お願いします。</p> <p>また、ICT教育が進み、子ども達は授業等でタブレットの活用をしています。タブレットは、色々なことを簡単に調べることができます。タブレットの活用でメ</p>

	<p>リットもたくさんありますが、教科書で調べたり、辞書を利用したりすることが以前に比べて減っているかと思います。タブレットで調べたものは、頭には残らないことが多いです。</p> <p>時代の変化とともに新しいものを取り入れることは、重要ですが、一方で、読む力、書く力を育てるといった基本を見失うことなく、教育に携わってほしいと願います。</p>
委員	<p>計画の進捗管理や改善、見直しについて、随時努めてほしいと思います。また、財政状況が厳しいことは理解していますが、社会体育施設については、古い施設、設備等は、できる限り順次、建替え等を検討していただきたいと要望します。</p>
委員	<p>教育施策は、子どもがあつての計画です。少子化を止めるために、みんなで知恵を出し合いながら、市全体として様々な施策を計画していくべきだと思います。そして、魅力あるさぬき市にしていくべきだと思います。</p>
委員	<p>私は、平成25年度の当初から計画策定に携わっています。当時は、計画の様式から考える作業でした。次の第2次の計画では、教育大綱を決定し、新たな計画の再構築に努めました。今回の計画は、第2次の計画をベースに教員の働き方改革や外国語教育など、社会のニーズにあったものを追加しました。そして、未来を見据えた教育の羅針盤ができあがりました。教育の現場では、やるべき内容が多く、また、その内容は変化に富んでいます。その分、教職員の負担も大きいです。学校現場の子ども達がより充実した学校生活を送れるよう、教育委員会が豊かな指導性を発揮してもらえたらと思います。</p>
委員長	<p>先ほど委員の方からもお話がありましたが、教育において、読む力、書く力を育てることは重要です。ICTによってその力が落ちたのでは、何にもならないです。そういったことに注意しながら、計画が実りあるものにする必要があります。</p> <p>また、子どもが減っているという話と関連して、今、教員の不足が大きな問題です。教員がいないのでは、計画の実施ができません。現場の校長先生、園長先生が</p>

教育総務課長	<p>安心して教育に取り組めるよう教育委員会で教員の充足に努めていただき、さぬき市の教育がより一層進んでいけるよう心から願っています。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>ここで、和田教育長からお礼の御挨拶を申し上げます。</p>
教育長	<p>(教育長挨拶)</p>
教育総務課長	<p>それでは、以上をもって、さぬき市教育振興基本計画策定委員会の全日程を終了します。</p> <p>委員の皆様、本当にありがとうございました。</p> <p>閉会</p>